

# 令和8年台風第7号に係る 第1回沖縄県災害対策本部会議

日時：令和8年6月24日(水)

場所：県庁6階第2特別会議室（オンライン併用）

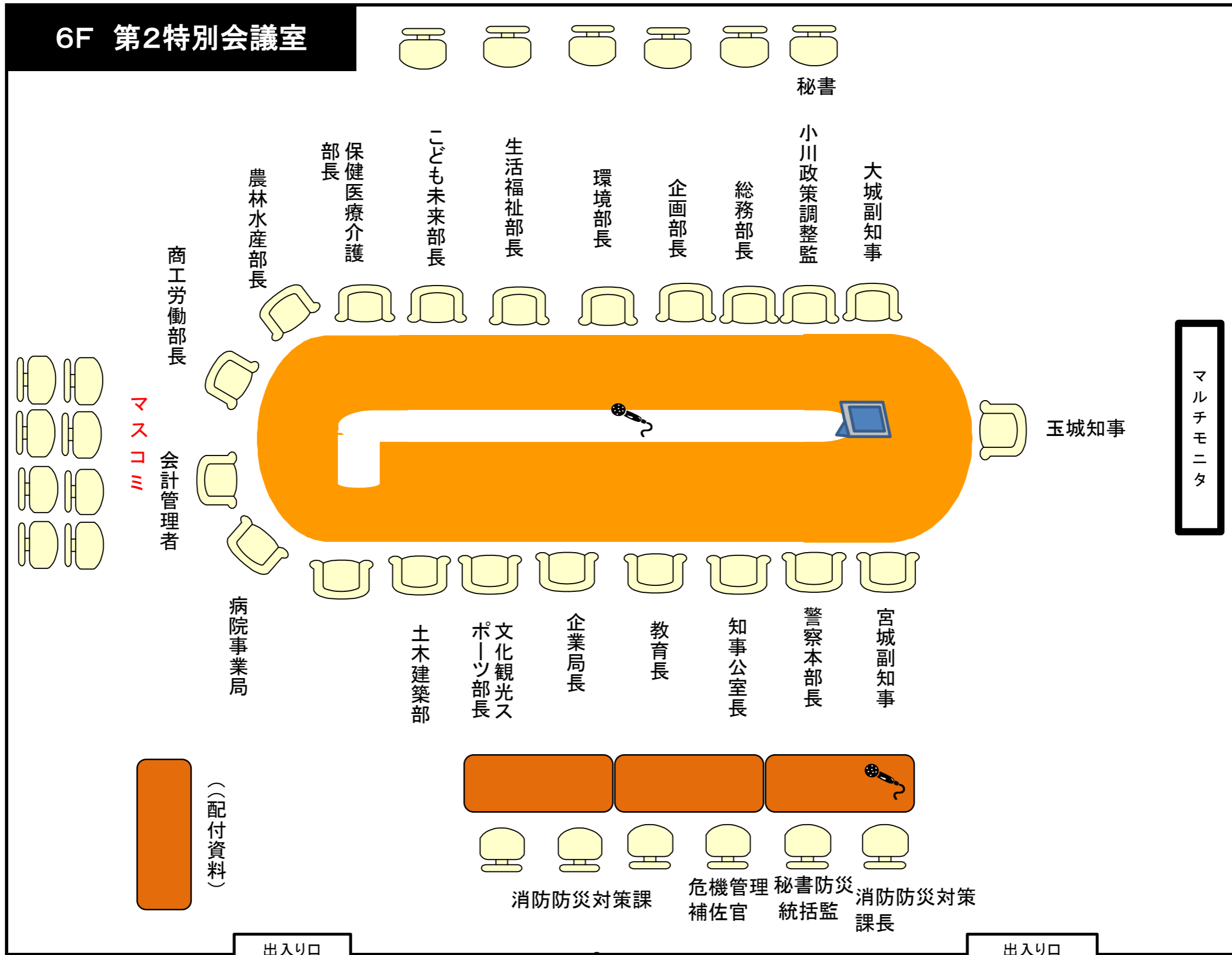
## 次 第

- 1 開会
- 2 報告事項等
- 3 知事メッセージ
- 4 本部長指示
- 6 閉会

※マスコミ公開は、フルオープン

# 配席図

## 災害対策本部会議



## 台風第7号接近に備えての知事メッセージ

気象庁が発表している現時点の情報によりますと、台風第7号は、6月25日から26日頃にかけて沖縄地方に接近する見込みです。

県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまには、次の点に気をつけていただき、台風への事前の備え、対応等をお願いします。

1. 暴風への警戒が重要となります。風が強くなる前、大雨が降る前に、側溝や排水溝の掃除、風に飛ばされそうなものは、建物の中へ移動させたり、固定するなどの事前準備をお願いします。
2. 断水や停電の発生に備え、水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話の充電等の事前対策に努めてください。
3. 災害時には、「危険な場所にいる人は、避難すること」が原則です。市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、浸水・土砂災害等の被害のおそれがある地域にお住まいの方は、避難場所の確認をしていただき、危険が差し迫る前に早めの避難をお願いします。
4. 海での活動やマリンレジャーを予定されている方は、台風の接近により、高波やうねりなどの危険が生じますので、最新の気象情報等を確認のうえ、ご自身の安全を第一に行動してください。
5. 早めの台風対策を行うとともに、台風が接近している間は、不要不急な外出は控え、港や海岸等、危険な場所には近づかないでください。また、ドアや窓の開閉に注意するとともに、屋内においても窓から離れるなど、身の安全に注意してください。
6. 避難所への避難が危険な場合は、浸水に対しては2階などへの垂直避難、土砂災害に対しては建物の中でも崖側から離れる、また暴風に対しては窓から離れることなど、「命を守る行動」を最優先に行動してください。

沖縄県では、市町村や関係機関と連携し、県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまの安全確保に全力で取り組んでまいります。

皆さまには、暴風や大雨、土砂災害等へ十分警戒されるよう、よろしく願いいたします。

令和8年6月24日  
沖縄県知事 玉城 デニー

## 本部長指示事項

令和8年6月24日  
沖縄県災害対策本部長

令和8年台風第7号の対応に関して、各本部員に次のとおり指示する。

- 1 所管する施設・設備等について、事前の台風対策を講じること。公社等の外郭団体など関係機関に対しても台風対策の徹底を求めること。
- 2 台風や大雨などの気象情報を常に確認するとともに、被害情報の積極的な把握に努めること。人的被害など重大な被害を覚知したときは、直ちに報告すること。
- 3 災害予防及び災害応急対策の実施にあたっては、住民及び職員等の生命及び身体の安全の確保を第一として、市町村及び防災関係機関と緊密に連携して全力で取り組むこと。  
併せて、従事する職員等の適切な労務管理を講じ、二次災害の防止を徹底すること。
- 4 5月下旬からの一連の大雨や線状降水帯、台風により、道路決壊や土砂崩れがあった箇所などについては、市町村とも連携し、事前の備えや対応等に十分留意すること。